

理学療法士 ～動作の専門家として、基本動作の改善へ～

入院前の生活に戻るために、起立訓練や歩行訓練、筋力強化を行っています。また、杖や歩行器などの補助具の提案なども行っています。

一部を紹介



<急性期の理学療法>

当院では、運動器、脳血管、がんの患者さんを中心にリハビリを提供しています。整形外科や外科の患者さんの手術後に、早期からリハビリを開始し元の生活に戻れるよう支援しています。

また、当院は高齢の患者さんも多いため、廃用症候群予防として筋力・関節拘縮予防・呼吸訓練などにも力を入れています。

患者さんとの信頼関係を大切に、満足してもらえるリハビリテーションサービス心がけています。

言語聴覚士 ～ことばによるコミュニケーションや食べる動作の改善へ～

患者さんの言語障害・嚥下障害（飲み込みの障害）などに対し、言語訓練・摂食嚥下訓練を行っています。

一部を紹介

<摂食機能療法>

嚥下障害（上手に噛めない・上手く飲み込めない）のある患者さんに対し、その対処法を見出すために検査や評価を実施し、必要に応じて訓練や指導、援助を行っています。

食事の場面で、患者さんの飲み込みの程度や姿勢、食事形態などを確認し、医師や看護師、管理栄養士と話し合いながら改善し、誤嚥などから生じる肺炎予防にも取り組んでいます。



MSW(医療ソーシャルワーカー) ～退院後の生活を見据えた支援を～

患者さんの療養中に生じる様々な心理的・社会的・経済的問題などについて、患者さんやご家族と共に考え、解決に向けたお手伝いをしています。



一部を紹介

<退院支援>

退院支援では、患者さんやそのご家族に寄り添いながら、主治医をはじめ、院内多職種及び地域の関係機関と連携を図り、適切な退院に向けた支援を行っています。

必要に応じて、介護保険サービスや訪問看護などの提案を行い、患者さんが安心して、住み慣れた自宅へ退院できるよう支援しています。また、自宅への退院が難しい場合は、転院や施設入所に向けた支援も行っています。

第2弾

特集 医療技術者の力

放射線技士
管理栄養士
理学療法士
言語聴覚士
MSW

ニュースレターVOL.42に引き続き、「医療技術者の力」第2弾として、放射線技師、管理栄養士、理学療法士、言語聴覚士、MSW(医療ソーシャルワーカー)について役割や業務などの一部を紹介します。

<当院の医療技術職>

薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、診療放射線技師、歯科衛生士、視能訓練士、管理栄養士、MSW(医療ソーシャルワーカー)、保健師

放射線技師 ～患者さんの負担を減らし、高度な画像診断を可能に～

当院では、主に放射線を用いた画像診断(X線撮影・CTなど)やMRI検査・超音波検査・血管造影などを行っています。また、これらの業務に必要な機器・システムの管理なども行っています。

業務の一部を紹介

<放射線診療業務>

放射線を用いた検査について、診療に必要な高画質を維持しつつ、被ばく低減に努めるよう、撮影条件の適正化を実践しています。

検査中は患者さんの身体的な負担を少しでも減らすことができるよう、積極的にマットや撮影補助具を使用しています。



<医療機器(画像診断)の検査紹介受入>

当院では、近隣のクリニックから画像検査(CT、MRI、RI、骨密度検査)を受け付けています。

かかりつけ医療機関を受診されており、当院での画像検査を希望される方は、かかりつけ医にご相談ください。

(放射線技術科) その他の専門資格
・X線CT認定技師
・AI認定診療放射線技師
・検診マングラフィ撮影認定診療放射線技師
・画像等手術支援認定診療放射線技師
・医療画像情報精度管理士
・シニア診療放射線技師など

管理栄養士 ～食と栄養の専門職としてサポート～

病気を患っている方や高齢で食事がとりづらくなっている方など、一人ひとりの状態に合わせて、栄養指導や入院食管理、栄養管理を行っています。

一部を紹介

<フードサービス>

入院患者さん一人ひとりの食事摂取状況の確認や聞き取りを行い、身体状況や食欲低下などに合わせた細かな個別対応を行っています。献立は3週間サイクルを基本とし、患者さんに喜んでもらえるように季節の食材を使用し、クリスマスなどには行事食を取り入れるなど工夫しています。

<クリニカルサービス>

入院患者さんの栄養管理計画書で食事を支え、退院の際には、適正な治療食(栄養バランスを考慮した食事)や嚥下調整食(飲み込みやすい形態やとろみを調整した食事)、経管栄養が継続できるように、退院先の施設などへ栄養情報提供書を作成し、食事や栄養面での支援を行っています。



(栄養管理科) その他の専門資格
・病態栄養専門管理栄養士(日本病態栄養学会)
・福岡県糖尿病療養指導士



令和6年2月から 選定療養費が変わります



国の制度により、当院は令和5年8月1日「紹介受診重点医療機関」になりました。これに伴い、令和6年2月1日から「選定療養費」が変更となります。

Q & A

Q 初診時選定療養費がかからない場合はありますか？

A 次の場合、初診時選定療養費のご負担はありません。



- 他保険医療機関からの紹介状をお持ちいただいた場合
- 当院の診療科を継続的に受診中の方で、その受診科の医師が必要と認め、別の診療科へ院内紹介されて受診する場合
※院内紹介なしで別の診療科へ受診する場合は、選定療養費をご負担いただきます。
- 外来受診後、そのまま直接入院となった場合
- 救急車で搬送された場合
- 健康保険を使用しない場合
(労働災害・公務災害・交通事故・予防接種・自費診療他)
※保険証忘れによる自費診療は除く
- がん検診や健康診断等の結果により、精密検査の指示が文章であり、受診される場合
- 国の公費負担医療制度の受給対象者
※こども医療、ひとり親医療などは除く
- 障がい者医療、難病指定医療等の受給対象者
- 生活保護の受給対象者

など

※項目の追加等と見直しがある場合は、随時更新します。

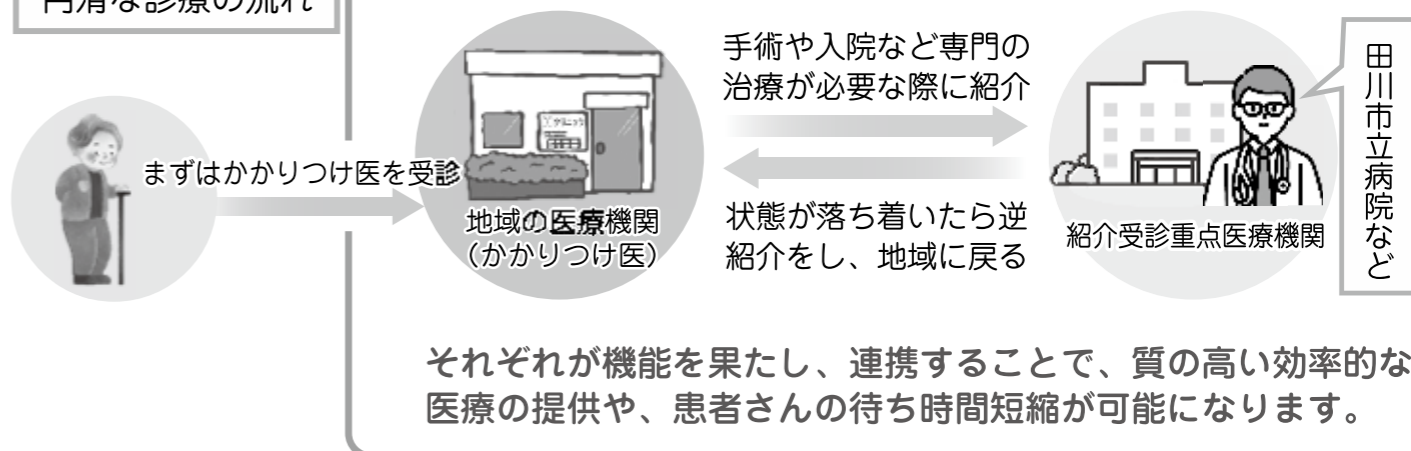
※紹介受診重点医療機関について、詳しくは福岡県ホームページおよび厚生労働省のホームページをご覧ください。

ご不明な点がございましたら、窓口にご相談ください。
(TEL: 0947-44-2100)

紹介受診重点医療機関とは

医療機関の機能の明確化・連携を強化し、地域全体で患者・診療の流れの円滑化等を図ることを目的として、国の制度見直しにより新設されました。紹介受診重点医療機関は、外来受診の際に、原則、紹介状が必要となります。

円滑な診療の流れ



■ 初診時選定療養費

紹介状なしで受診される場合



紹介状があれば「初診時選定療養費」はかかりません。

区分	令和6年1月31日まで	令和6年2月1日から
医科	2,200円 (税込)	7,700円 (税込)
歯科	2,200円 (税込)	5,500円 (税込)

■ 再診時選定療養費

当院から他院への紹介状を交付されたが、患者さんの都合により、再度当院を受診した場合

区分	令和6年2月1日から
医科	3,300円 (税込)
歯科	2,090円 (税込)

※通常の再診(当院から他院への紹介状の交付がなく、患者さんの希望で当院を再度受診する場合)の変更はありません。

※受診の都度、左表の金額をご負担いただきます。

みんなの健康講座スケジュール 下半期 (10~3月)

当院では、田川地域のみなさんを対象に、生活習慣病予防を中心に、日々の健康管理に役立つ内容やみなさんの関心の高い内容を毎月お話しています。

- リハビリお悩み相談やボランティア受付コーナー設置
- 5年度の開催回数の3分の2以上の出席で表彰 & 特典も!

参加無料 申込不要

時間 11:00~12:00 場所 市立病院2階講堂



第7回 10月11日(水) **開催済**

「高血圧を理解しよう」
糖尿病看護認定看護師 中村 和恵

第8回 11月9日(木)

「歯周病」
歯科・歯科口腔外科 部長 天野 裕治

第9回 12月8日(金)

「病気とともに家で過ごすということ」
地域医療室 看護師 朝香 こずえ

第10回 1月9日(火)

「受診や入院時に気をつけるということ」
医療安全管理室 看護師 安部 眞弓

第11回 2月14日(水)

「早期に取り組む低栄養予防の食事」
栄養管理科 管理栄養士 丸山 麻美

第12回 3月14日(木)

「関節の痛みと上手に付き合うには」
リハビリテーション技術科 理学療法士 中島 史博

令和5年度 正規職員募集

看護師・助産師及び薬剤師の追加試験を実施します。

試験日

12月17日(日)

受付期限

12月1日(金)

令和5年度 募集概要等

職種	採用予定人数	年齢	受験資格
看護師	6人程度	昭和53年4月2日以降に生まれた人	保健師助産師看護師法に規定する看護師免許を有する人
助産師	2人程度		保健師助産師看護師法に規定する助産師免許を有する人または令和6年4月末までに免許取得見込みの人
薬剤師	1人程度	平成2年4月2日以降に生まれた人	薬剤師法に規定する薬剤師免許を有する人または令和6年4月末までに免許取得見込みの人

詳しくは当院ホームページをご覧ください



泌尿器科 「尿路結石」

尿路結石は、腎臓で作られた尿が排出されるまでの通り道(腎臓、尿管、膀胱、尿道)に結石ができる病気です。男性は7人に1人、女性は15人に1人の割合で発症するとされており、罹患率も年々増加しています。今回は、そんな意外に身近な尿路結石の紹介です。

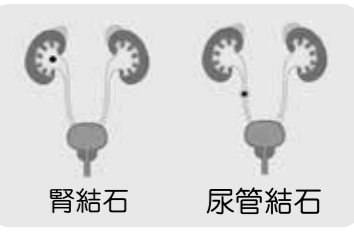


種類と症状

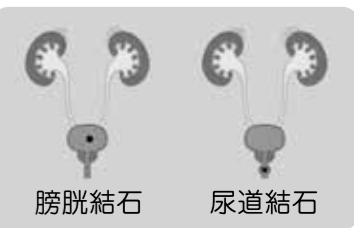
尿路結石は、結石ができる場所によって症状が異なり、上部尿路結石(腎結石、尿管結石)と下部尿路結石(膀胱結石、尿道結石)に分けられます。尿路結石の9割は上部尿路結石が占めています。

腎臓に結石ができる腎結石では痛みはほぼなく、無症状であることも少なくありません。しかし、結石が尿管に移動した尿管結石では尿の通り道が結石によってふさがれることで、激しい痛みを引き起こします。痛みによって息苦しさや吐き気を伴うほか、結石が尿管の粘膜を傷つけた場合には血尿も見られます。結石が膀胱まで移動した膀胱結石、尿道まで移動した尿道結石では、残尿感や頻尿が自覚症状としてあげられます。

上部尿路結石



下部尿路結石

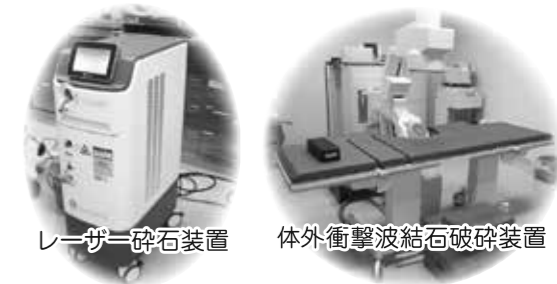


なぜ結石ができるのか

結石は尿中のカルシウムやシュウ酸などの成分が結晶化したものです。現在、結石ができる原因は解明されていませんが、食生活と密接な関りがあるとされており、生活習慣病を患っている人は尿路結石も発症しやすいとされています。

治療方法

尿路結石の治療方法は、結石の大きさによって異なります。



結石が10mm未満

自然排出

結石が10mm以上

碎石治療
(内視鏡・衝撃波)

10mm未満の結石では自然排石が期待できますが、痛みが強い場合や落石がない方には碎石治療を行います。

当院は尿路結石に対するレーザー砕石装置と体外衝撃波結石破砕装置を備えた、田川地区において唯一、尿路結石治療が完結可能な施設です。尿路に関する問題等ありましたら、ご相談ください。

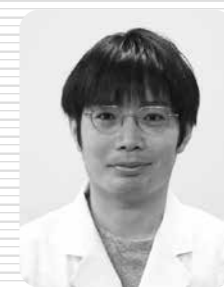
外来診療担当医表

	新患・再来
月	青柳 力夫
火	森 直樹・青柳 力夫
水	森 直樹・青柳 力夫
木	森 直樹・青柳 力夫
金	森 直樹・非常勤医師(福岡大学)

スタッフ



森 直樹
(もり なおき)
部長 平成8年卒



青柳 力夫
(あおやぎ ちかお)
医長 平成25年卒